

2020年4月9日

衆議院議員 広田 一 様

高知県議会 県民の会

新型コロナウイルス感染症対策に対する政府・国会への緊急要望

新型コロナウイルス感染症は、世界各国に感染者が拡大し、我が国においても全国各地で経路が不明な感染が広がるなど、国内での爆発的な感染の恐れもでてきています。

政府においては、新型インフルエンザ対策特別措置法の改正による緊急事態宣言の発令をはじめ、感染拡大防止や医療提供の体制整備、中小企業・小規模事業者への資金繰り対策や学校の臨時休校に伴う支援などの様々な対応策が図られ、本県においても、約40億円の緊急補正予算による対応策が行われてきております。

しかしながら、感染の終息は見通せず、学校休校や自粛など日常生活の制限による国民への経済的、精神的影響は計り知れないものとなっており、今ほど国家、行政機関の国民を守る姿勢、政策が問われている時なく、与野党の枠組みを超えて、国民生活に軸足を置いた施策の速やか実行が求められています。

高知県議会「県民の会」会派では、国民の安全・安心の確保や、市町村、医療機関での緊急対応の必要性を鑑み、下記のとおり政府・国会への緊急要望を致します。

記

1. 即時対応を可能とするため地方自治体への緊急財政支援

地方自治体が独自に速やかな現金給付や経済対策等の支援策が行えるよう、地方自治体に対する緊急の交付金と臨時財政特別対策債の発行による財政措置を行うこと。

2. 幅広くスピード感を持った現金給付

国の経済対策による給付は、世帯単位でなく、国民1人当たりの支給とすること。

3. 布マスクの世帯配布の中止と医療従事者への医療資材の優先支給

ウイルス対策への有効性及び費用対効果の面から疑念がある布マスクの全世帯への配布は即刻中止し、医療現場等に対するマスクや防護服など医療資材の優先供給へ振り替えること。

4. 地域における発熱検査外来の設置

住民不安の解消、病院内での感染防止のため、地域における発熱検査外来病院の整備と従事する医療従事者の安全と人員確保の支援を早急に行うこと。

5. 対応窓口の充実・強化及び手続きの簡素化

給付金の受付審査等、各種申請の窓口手続きの簡素化と受付窓口の充実・強化を図ること。

以上